Creative Enzymes®

カルボキシペプチダーゼ E

Cat. No. EXWM-4062

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	亜鉛酵素で、Co2+によって活性化されます。1,10-フェナントロリンやその他のキレート剤によって阻害されます。pH最適値は5.6です。分泌細胞の貯□顆粒に存在し、タンパク質ホルモンや生理活性ペプチドの処理に関与しています。ペプチダーゼファミリーM14（カルボキシペプチダーゼAファミリー）に属します。
別名	カルボキシペプチダーゼ H; エンケファリンコンバーゼ; コバルト刺激クロマフィン顆粒カルボキシペプチダーゼ; インスリン顆粒関連カルボキシペプチダーゼ; エンケファリンコンバーゼ; 膜結合カルボキシペプチダーゼ; カルボキシペプチダーゼ E; エンケファリン前□体エンドペプチダーゼ; エンケファリン前□体カルボキシペプチダーゼ; ペプチジル-L-リジン(-L-アルギニン)ヒドロラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
***EC*番号**	EC 3.4.17.10
***CAS*登□番号**	81876-95-1
反□	ポリペプチドからのC末端アルギニンまたはリジン残基の放出
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。